

第 108 回 鎌倉エフエム放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成 27 年 10 月 25 日（日） 13 時 30 分～15 時 00 分
2. 開催場所 鎌倉エフエム放送局内
3. 委員出席 委員総数 5 名
出席委員の氏名 児玉 昭義 大橋 民男 堂園 孝美
小島 隆雄
欠席委員の氏名 島田 貴司 木村 敏彦
放送事業者側出席 須藤 一郎 中丸 宗幸

4. 議題

1. 番組編成に関して
2. その他

5. 議事の概要 議題に対する答申
6. 審議の内容

議 長：須藤 一郎、出欠席者の確認。

委 員 長：児玉 昭義、本日の審議事項の発議を提案して会議に入った。

会社側委員：「大船 to 大船渡」と「長谷の市」で生中継を実施しました。地域の方々との
コラボレーションをベースにした地域の放送メディアとしての参加になります。

委 員：9月に実施された「大船 to 大船渡」のイベントでは生中継が出し物としても
リスナーへの情報源としても大変好評でした。本日の「長谷の市」生中継は
甘縄神明宮境内での朝市の時間に合わせて各市の会場でのインタビューが放送
されました。放送の内容は地域の方々とのコラボレーションがダイレクトに
伝わってきて良かったと思います。

会社側委員：今回の生中継は長谷スタジオの一階に開設したサテライトをベースに展開しま
した。今後は可能な範囲でサテライトスタジオを活用して地域の方々との交流
を深めて行きたいと考えております。

委 員：大船まつりの生中継も好評でしたが、長谷の市はスタジオの立地が真ただ中
でしたので中継放送の効果も抱いたったと思います。

会社側委員：中学生の職場体験を実施中です。鎌倉市内の中学校に加えて近郊の中学校から
参加もあり可能な範囲で対応しております。

委 員：地域に密着して地域に支えられているコミュニティ放送として、地域の方々の
応援を得ながらの街のアクティビティへの参画や、教育機関との連携も大切な
アクティビティですから、大切にしてください。

会社側委員：再免許の手続きが無事完了して免許状の交付が今週水曜日（10/28）に執り行
われます。

委 員 長：番組審議会の役割も初心に戻って果たして行きたいと思います。
本日は有り難うございました。

7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった処置及び年月日 な し

8. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合における公表の内容、方法及び年月日
ホームページにて公開

9. その他の参考事項 な し

以 上